

令和3年度「市政なんでも相談」相談と回答(要旨)

※匿名によるもの、相談者が特定できるもの、個人の秘密に関わるものは除いています

No.	受付日	相談内容	回答日	担当課および回答内容
1	R3.4.2	【附馬牛町・女性】 水路への落下を防ぐため、グレーチング蓋を設置してほしい。	R3.4.12	【建設課】 ■現地確認状況 現地を確認したところ、既に数か所、蓋が設置してありました。近所の人から話を伺ったところ、相談者様と同様に、蓋を設置したほうが良い旨のご意見でした。 ■対応方針 グレーチングは重量があるため、人力での取り外しが困難です。水路清掃等に支障をきたすため、既設同様の蓋の設置を進めたいと考えておりますが、整備まで2年程の期間を要する見込みです。 ■地域内での対応策 市による蓋の設置のほか、隣接する敷地に転落防止柵を設置することも改善策の一案と思われます。土地の代表者様などで話し合いを進めていただきますようお願いいたします。
2	R3.8.2	【東館町・男性】 遠野駅駐輪場に放置自転車が多い。利用時に不快な思いを受けるうえに、使い勝手を悪くしている。	R3.8.17	【観光交流課】 入り口から乱雑に自転車が置かれていたことに加え、ご指摘のとおり、駐輪場奥側及び左側に長期間使用していないと思われる自転車が数十台放置されているのを確認しました。 対策として、自転車の長期間放置の防止及び決められたスペースに正しく駐車してもらうための注意喚起表示を掲示しました。 今後は、遠野警察署と連携しながら、放置自転車と思われる車両への注意札の取り付け及び撤去対策について検討していきたいと思っております。
3	R3.11.1	【宮守町達曽部・女性】 遠野駅横のバス待合室を開放してほしい。	R3.12.1	【管財担当】 市は現在、令和4年度以降の施設のあり方について、施設管理や総合交通、商工業・観光振興の観点からも、改めてその目的、経費負担の在り方を検討しています。 バス待合室は現在、遠野すずらん振興協同組合のご配慮のもとで運営いただいております。ご相談内容にあった午前8時30分より早い時間からの開放や待合室の必要性については今後も検討していきますので、ご理解いただければ幸いです。
4	〃	【綾織町・女性】 (1)市役所本庁舎正面駐車場の障がい者用駐車スペースに、屋根を付けてほしい。 (2)市役所本庁舎にある市政なんでも相談箱の設置位置を低くしてほしい。	〃	【管財担当】 (1)市役所本庁舎駐車場の障がい者用駐車スペースについて 本庁舎正面駐車場に、2台分の障がい者用駐車スペースを設けています。設置基準は満たしているものの、屋根がなくご不便をお掛けしています。 今後は、いただいたご意見を基に、屋根がある本庁舎駐車場内にも障がい者用駐車スペースを設置することを含め、改善に向けた検討を進めます。 【令和4年4月現在の対応状況】 ➡屋根がある本庁舎駐車場内に、車いす用と高齢者・障がい者・妊産婦等の優先駐車場計2台分を整備することで準備を進めています。 (2)市制なんでも相談箱の設置場所について 市役所本庁舎1階フロア内にて、投函口が確認しやすい高さとなるよう設置場所を改めました。引き続き、誰もが利用しやすい運用を心掛けます。
5	R4.1.4	【新穀町・男性】 コロナ禍、気持ち的にも減入ってしまう。年末年始に、しし踊りの太鼓で気持ちもさっぱりした新年にしたい。テレビ中継なども検討し、太鼓の音を響かせてほしい。	R4.1.31	【政策担当】 長引くコロナ禍にあって、多くの皆さまが不安や、やり切れない思いを抱いていることと思慮するところです。 ご意見にある取り組みも市民に勇気や活力を与えるアイデアの一つと考えられます。貴重なご意見として関係者で情報を共有しました。 感染予防対策を継続しながら社会経済活動を維持していくため、さまざまな視点、発想、相談者からのアイデアなどを大切にしながら、市民の皆さまをはじめ、遠野に活力をもたらすことができるよう努めます。

No.	受付日	相談内容	回答日	担当課および回答内容
6	R4.2.2	<p>【穀町・女性】</p> <p>(1)子宮頸がんワクチンを自費で接種した。現在は公費負担で受けられるが、当時、予診票やお知らせが届かなかった。助成(返金)してほしい。</p> <p>(2)BCG接種では、療養中のため生後6カ月前に接種できなかった。こちらも自費接種となった。もう少し、子育て世帯に優しく、育てやすい遠野市になってほしい。</p>	R4.2.14	<p>【母子安心課】</p> <p>(1)HPV(子宮頸がん)ワクチンの接種について HPVワクチンは、小学6年生から高校1年生相当の女子を対象に平成25年4月から始まりました。経費は全額公費負担で進められ、接種後にワクチンとの因果関係が否定できない重い症状が見られたことから、同年6月、適切な情報提供ができるまでの間はワクチン接種を積極的に勧奨しない方針が国から示されました。本市では、同ワクチン接種の情報提供をホームページと遠野健康福祉の里内へのリーフレット配架により対応していたところですが、積極的な情報発信や個別の勧奨がないまま相談者が接種を検討・判断しなければならなかったことを大変心苦しく思っております。</p> <p>今般、ワクチン接種の有効性が副反応のリスクを明らかに上回る事が認められ、国は令和4年4月から積極的な勧奨を再開することとしました。</p> <p>また、国は、積極的な勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方への救済措置を計画しており、併せて、自費で接種した方への接種費用助成の議論がなされているところですが、結論には至っていません。内容が示されましたら、市民の皆様へ情報提供します。</p> <p>2 BCG予防接種について 平成24年度までBCG予防接種は、対象年齢内に接種した場合にその経費が全額公費負担となっております。平成25年から、特別の事情により接種を受けることができなかった場合には、その事情がなくなった日から2年以内かつ4歳に達するまでの間であれば定期接種の対象となりました。この特例措置は、ワクチンの種類によりそれぞれ接種対象年齢が定められています。</p> <p>また、令和4年度からは本市独自の施策として、医療行為を受け、過去に接種した定期接種の予防効果が期待できないと医師が認めた場合には、任意で再度予防接種を受ける費用に対し助成金を交付する予定としています。</p> <p>頂いた意見を踏まえながら、これからも「すべての子どもが健やかに育つことができるまち遠野」を目指し取り組んでいきますので、ご支援ご協力をお願い申し上げます。</p>
7	〃	<p>【附馬牛町・女性】</p> <p>(1)再生可能エネルギー活用の方策はありますか。</p> <p>(2)耕作放棄地を活用したソーラーシステムによる発電の可能性は遠野市にありますか。</p>	〃	<p>【政策担当】</p> <p>(1)再生可能エネルギーの活用に向けた具体的な方策について 本市は、遠野市新エネルギービジョンを策定し、「遠野型新エネルギー導入施策による好循環型社会の構築」を目指す姿に掲げています。また、令和7年度までにエネルギー消費量に占める新エネルギーの割合を30%とすることを目標としています。目標達成に向け、家庭への太陽光発電の導入促進事業、薪・ペレットストーブ等の導入促進事業等の施策を展開してきました。</p> <p>国が2050年までにカーボンニュートラルの実現を目標に掲げていることを踏まえれば、本市も再生可能エネルギーの導入促進区域の設定、豊富な沢を活用した小水力発電の普及促進、再生可能エネルギーの設置に係る防災基準の設定等の方策が必要と考えています。各方策の実現可能性、内容について検討を進めているところです。</p> <p>(2)耕作放棄地の活用に向けた小規模の太陽光発電の可能性について 再生可能エネルギーの導入促進のため、耕作放棄地での小規模太陽光発電事業も選択肢の一つと捉えます。</p> <p>一方で、本市は「永遠の日本のふるさと」を目指す姿に掲げてまちづくりを進めていることから、景観資源、自然環境等への影響を十分検討した上で、小規模太陽光発電事業を進めていただきたいと考えております。</p> <p>なお、区域が3,000㎡を超える再生可能エネルギー事業は、市長の許可が必要です。小規模太陽光発電事業を考えている場合には、ご相談ください。</p>
8	R3.3.1	<p>【大工町・女性】</p> <p>大工町内の市道が圧雪、凍結等により非常に危険な状況にある。解消してほしい。</p>	R3.2.9	<p>【建設課】</p> <p>沿線に建物があり、除雪できない路線となっております。現地は確認しており、融雪剤の散布により対応しています。</p>
<p>令和3年度実績…相談件数/21件、回答件数/8件 ※匿名による相談など、一部の内容(15件)には回答していません</p>				